

戸外では色鮮やかに咲くあじさいを楽しめるようになりました。気温は早くも夏のように暑い日が増えてきましたね。湿度も気温も高い今日この頃。子どもも大人も疲れが出やすい時期でもありますね。保育でも休息の時間や場を作りながら、心身の健康に気をつけてまいります。保護者の皆様もお体ご自愛下さい…！楽しい夏を迎えられますように。

### 保育目標

- ・水遊びを通して様々な発見を楽しむ
- ・好きな遊びを深めて、出来るようになったこと、見せたいもの等を発表し合い、自信をもつようになる

### ♪今月の歌♪

- ・たなばた
- ・おばけなんてないさ
- ・うたえバンバン etc…

### ♡ピアノがはじめました♡

6月15日より、ピアノ指導がはじまりました。初めての活動に興味津々の子どもたち。目をキラキラ輝かせて、集中して参加していました。

初回は黒鍵を使って「クラクション」や「救急車のサイレン」の音に挑戦。はじめは「むずかしそう」と不安な顔を見せていた子どもも、音が鳴ると歓喜の声！新しい音の出会いを楽しむ気持ちを大切にしたいですね。黒鍵（二つの黒いお山）の左に「ド」を見つけることにも挑戦しました。二回目はピアノに合わせて「ドレミファソラシド」を奏でられるようになった子どもたち。次回は簡単な曲にも挑戦します。

年中組さんにとって、新しい活動は楽しみと同時に「できるかな」と不安に思うこともある時期かと思えます。色々な気持ちを受け止めながら、挑戦したい気持ちや頑張りたいものを見つけられるきっかけとなるよう、活動設定していきたいと思えます。

### ☆こんなことをしています（パート2）☆

前回のクラスだよりでは「ゾーンあそびとは」そして「選択制散歩」についてご紹介いたしました。今回はクラス活動の「リズムあそび」についてをピックアップさせていただきます

#### ◎リズムあそび

ピアノの音を聞いて身体を動かします。

例①「かめ」ピアノがなったら瞬時にうつ伏せになり、手で足首を持って首は上にあげます。さらに音が1オクターブ上がったら、仰向けになり、手で足首を掴んでお尻をあげます。

例②「汽車」ピアノがなったら両手で列車の動きを表現しながら、思いきり走ります。音を聞きわけて、二回和音がなったらうつぶせ寝に。1回の和音がなったら片膝たちで止まります。緩急のある動きの中にも「音を聞き分けて動く」、動作が含まれます。

#### ◎リズムあそびの意味


例①の「かめ」は背骨の柔軟さを育てる運動

例②の「きしゃ」は動と静を交互に取り入れ、集中力と抑制力を育てる運動 （「楽しく、しなやかもリズムあそび」参照）

と意味づけられています。

このような、発達に繋がる意味のある動きを15種以上取り入れながら、子どもたちの「たのしい」という気持ちを第一に進めています♪

次号「流山市探検」についてをピックアップ予定です♪



**おねがい**

水遊び、シャワーが始まりました。

毎日カードの提出をお願いいたします。

※忘れてしまった場合は参加が出来なくなってしまいますのでご注意ください。

